



2021年11月9日

会社名 チムニー株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 和泉 學
(コード番号：3178 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員財経担当 阿部 真琴
電話番号 03-5839-2600

第2四半期業績予想値と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年8月6日に公表いたしました2022年3月期第2四半期業績予想値と実績値につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。また、同日公表いたしました2022年3月期通期連結業績予想につきまして、最近の動向を踏まえ、下記のとおり修正致しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期 第2四半期業績予想値と実績値との差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,150	百万円 2,700	百万円 2,500	百万円 1,400	円 銭 72.56
今回発表業績(B)	2,925	2,491	3,299	1,815	94.09
増減額(B-A)	224	208	799	415	-
増減率(%)	7.1	-	32.0	29.7	-
(ご参考)前期実績 (2021年3月期第2四半期累計期間)	6,125	3,761	2,716	3,379	175.80

【差異の理由】

当第2四半期連結累計期間の連結業績につきまして、売上高は、緊急事態宣言の延長等による営業時間の短縮や休業要請などにより、前回予想数値を下回ることとなりましたが、営業利益につきましては、前回予想数値を上回る結果となりました。これは、緊急事態宣言の延長により、緊急事態宣言の発出に伴う店舗の臨時休業期間中に発生した固定費等の費用が増加したことにより、販売費及び一般管理費から特別損失への振替(新型コロナウイルス対応による損失)額が前回予想数値を上回ったことによるものであります。経常利益につきましては、上述の影響に加え、雇用調整助成金及び新型コロナウイルス拡大防止協力金の計上により、前回予想数値を上回る結果となりました。これらにより、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、前回予想数値を上回る結果となりました。

2. 通期業績予想の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,200	3,050	2,100	800	41.46
今回発表業績(B)	13,200	3,000	3,200	1,100	57.01
増減額(B-A)	1,000	50	1,100	300	-
増減率(%)	7.0	-	52.4	37.5	-
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	13,229	6,100	4,553	9,004	467.83

【修正の理由】

通期の連結業績予想につきまして、売上高は、上期及び最近の新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し下期の売上高を見直した結果、前回予想数値を下回ることとなりましたが、営業利益につきましては、第2四半期連結累計期間の実績値を考慮し、前回予想数値とほぼ同額を見込んでおります。経常利益につきましては、雇用調整助成金及び新型感染症拡大防止協力金の計上を見込んだ結果、上記の予想数値としております。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上述の影響に加え、更なる収益性の向上を図るための費用を含め、上記のように予想しております。

上記の業績予想数値につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上